

# 令和8年度 第1回福岡高等学校運営協議会 会議録

- 1 日 時 令和8年6月18日(木) 14:30～15:37  
 2 会 場 第2会議室  
 3 参加者 15名(委員5名、教職員10名)  
 4 次第 進行：全日制副校長 記録：定時制副校長

次 第	時刻	担当者	内 容
1 開 会	14:28	進行	
2 校長挨拶	14:28	校長	<p>※ 始めに委員の委嘱を行う。</p> <p>&lt;概況&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・今年度全日制81名、定時制8名の生徒が入学。</li> </ul> <p>&lt;全日制について&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・少子化の影響がある。</li> <li>・いくつかの部活動で中高連携事業を行っている。</li> <li>・部活動では硬式野球部春の大会ベスト8、高総体では剣道・弓道・水泳部等が上位大会へ進出することとなった。</li> <li>・R7年度進路状況は国公立大学46名、公務員5名となった。</li> </ul> <p>&lt;定時制について&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・落ち着いた生活を送っている。</li> <li>・今年度入学の8名全員女子。女子比率が高い。</li> <li>・R7年度卒業生、岩手県立大学への入学など進路面で頑張った。</li> <li>・不登校傾向だった生徒が改善している姿は素晴らしい。</li> <li>・ニノガーデンでの活動を今年度も行っている。</li> </ul> <p>&lt;新たな方向性について&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・R9年度全日制入学生より、単位制を導入することとなった。入学生が2年次に進級する際、従来の文系・理系コースに加え、幅広い進路を見据えた「福陵キャリアデザインコース」を新設する。難関大学入学から就職に至るまで、よりきめ細やかな対応ができるようにする予定である。</li> <li>・忌憚ないご意見をお願いしたい。</li> </ul>

会長・ 副会長選任	14:39		事務局から提案があり、新会長と新副会長について、参加者全員から承認いただいた。
3 協議 (1) 令和8年度 経営計画に ついて	14:40	校長から説明	(議長：会長) ＜前回承認いただいた所からの変更点について＞ ○(全・定)生徒に関する認知したいじめについて 解消に向け適切な対応を講じた割合→100%。 →速やかな対応を大切にしていくこととする。 ・教職員の業務量管理・健康確保措置を適切に行うこととする。 →職員業務の在り方をより明確にした。 ○(定時制) スクールポリシーにおいて、自分らしい生き方を見つけていくこと、自己肯定感ある生徒の育成を目指していくことを重点に掲げた。
		質疑応答 Q 委員D A 教務主任	採点業務効率化とはどのようなものか。 ・採点用ソフトを用いており、記号・記述・マークいずれにも対応している。観点別にも対応している。かなり採点の時間が削減されている。
(2) 各課の重点項目と取組方針について	14:55	定時制副校長	・資料のとおりだが、中学校や前籍校などで不登校を経験している生徒が多数の中、自己肯定感を高めている生徒が多い。ありのままの自分自身を、互いに認め合う雰囲気があるからではないか。 ・昨年度、岩手県立大学への進学者も出ており、卒業後の進路先の担保も必要となる。

	<p>全日制</p> <p>教務主任</p> <p>総務主任</p> <p>生徒指導主事</p> <p>進路指導主事</p> <p>保健主事</p> <p>&lt;質疑応答&gt;</p> <p>Q 委員E</p> <p>A 校長</p> <p>A 進路指導主事</p> <p>委員E</p> <p>Q 委員D</p> <p>A 校長</p>	<p>(各課から説明)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ ICT研修や研究授業等で生徒の力を伸ばせるようにしている。</li> <li>・ 情報発信に努めている。</li> <li>・ 行事・部活動等への積極的な取り組みがなされている。ボランティアをする場合、その意義を伝えている。やりたいことができる学校でありたい。</li> <li>・ いじめ対応は、プロアクティブな対応を主に行い、SNSの使い方を気をつけさせている。</li> <li>・ 進路面の手厚いサポート(思いをくみとり、長所を活かせる指導)を行っている。生徒の成長につなげていきたい。</li> <li>・ 健全な心と体の育成に努めている。教育相談の対応を中心に行い、生徒指導課と協力し、教職員のスキルアップを図っている。</li> </ul> <p>&lt;質疑応答&gt;</p> <p>Q 委員E</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 単位制導入に関連して、現在の生徒への進路指導などはどのように対応することになるのか。</li> </ul> <p>A 校長</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 確かに進学希望が多いが、就職希望者も毎年いる。進学校としてのベースがありつつ、多様な進路があるので対応している。</li> <li>・ 単位制の導入に向け、より地元結びついたものにしていきたい。</li> </ul> <p>A 進路指導主事</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 民間希望者がいる場合はインターン等も行っている。</li> </ul> <p>委員E</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 地元には福高OBが中心となっている企業が多いので、これからも企業と福高で協力していけるようにしていきたい。</li> </ul> <p>Q 委員D</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 県内で同様の単位制制度を導入している学校の状況を教えて欲しい。</li> </ul> <p>A 校長</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ いくつかの学校でスタートしているが、まだ卒業生は出していない。他校では完全に進学型の単位制としている所が多いが、本校では進学も就職も対応できるように考えている。</li> </ul>
--	---	--

承認	15:15	<p>Q 委員E</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・福陵キャリアデザインコースの中学校側へのアピールをどのように行う予定か。これまでどおり、進学も就職も、というようにしてもらいたい。そのためには中学校へのアピールと子ども達への浸透が必要では。</li> </ul> <p>A 校長</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・アピール方法を考えている。様々な人材を活用しながら進める必要がある。</li> <li>・本校では勉強も部活動もしっかり取り組んでいると思うが、より伝わるように生徒が中学校に声を届けられるようにしていきたい。</li> </ul> <p>&lt;意見&gt;</p> <p>委員C</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・制度の説明は学校側から。一方、高校生と中学生の関係を密にしていくことが大切。モデル像を示せるようにしていくと良いのでは。</li> </ul> <p>委員D</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・中高でおもしろいと思えることをやれるようにすると良い(例：合唱・書道など)。生徒が高校側から中学校に出向き、説明して欲しい。</li> <li>・単位制は地元のリーダーを育てる大切なものであり、探究活動にもこれからも力を入れて欲しい。</li> </ul> <p>校長</p> <p>貴重な意見大変ありがたい。そのような機会を作れるようにしたい。</p>	<p>令和8年度経営計画、各課の重点項目と取組方針について承認された。</p>
	15:16	<p>全日制副校長</p> <p>&lt;全日制単位制導入について&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・資料のとおりだが、2年次において、3つのコースから選択し、応用的な学びができる人材からより地域を支える人材まで対応できるようにしたい。現在は単位制導入でできることの調整を行っている。</li> </ul> <p>&lt;全日制服アンケートについて&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・昨今、内外で制服についての話をいただくことがあり、関係者へのアンケートを行うこととした。先日は在校生とその保護者に行った。でき</li> </ul>	<p>(3) その他</p>

			れば、中学校の生徒・保護者からもアンケートを行っていきたい。
4 意見交換等	15:22	委員A  委員B  委員C  委員E  Q 全日制 教務主任  A 委員D  全日制副校長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本日、全日制3学年生徒がウォークラリーを行っていた。このようにゆっくり町を眺める機会は大変良いのでは？地元を知ることができるので良かったと感じる。</li> <li>・フレッシュな話題が出て何よりだった。これからもよろしくお願ひしたい。</li> <li>・中学生が部活動をつうじて生徒自身の成長につながられれば良いと考えている。</li> <li>・単位制の導入にあたり、中学生にワクワク感が伝わると良いのではないか。</li> <li>・少子化が進んでいるので、カシオペア地域における連携を進めることが必要かもしれない。</li> <li>・中学校の担任の先生方が、進路先として地元に進むことへのアプローチをお願ひしたい。地域で育てていく、ということが必要なのではないか。</li> <li>・中高の先生方で交流を持つのが良いのでは？</li> <li>・本日のウォークラリーは代替企画。来年度は更に改善できるようにしたい。</li> </ul>
5 校長より	13:35	校長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の目の大切さ</li> <li>私立高校に負けない魅力</li> <li>単位制導入のワクワク感</li> <li>カシオペア地域における連携</li> <li>→これらいただいた意見を踏まえて大切にすすめていく。改めて、中学校側への働きかけが大切だと感じた。</li> <li>本日は大変ありがとうございました。</li> </ul>
6 閉会の言葉	15:37		